

| カテゴリ | No. | 機能 | 新機能・改善項目 | Standard Edition | Professional Edition |
|---------------|-----|----------------------|--|------------------|----------------------|
| タイムシート | 1 | 予定の自動的な実績化 | OutlookやNotesの予定をインポート後に、自動的に実績にできるようになりました。 | ● | ● |
| | 2 | 時間の間隔の切り替え | Ctrl+マウスホイール操作で、時間の間隔を変更できるようになりました。 | ● | ● |
| | 3 | クイックズーム | Ctrl+Shiftを押している間は、時間の間隔を最小の単位に変更できるようになりました。 | ● | ● |
| | 4 | マイタスクのグループ化 | マイタスクに表示したノードを任意にグループ化して、整理できるようになりました。 また、グループの下にグループを設定して階層構造にすることで、大きなグループにも小さなグループにもグループはタスクパッケージと同様にドラッグ&ドロップで実績入力できます。 | ● | ● |
| | 5 | | | ● | ● |
| | 6 | マイタスクの登録 | マイタスクを登録すると、登録したマイタスクが選択された状態を維持するようになりました。 | ● | ● |
| | 7 | マイスケジュール | 成果物情報に設定したリンク先を参照できるようになりました。 | ● | ● |
| | 8 | 稼働日・非稼働日のカラー表示 | タイムシートの背景をシステムの稼働日に連動してカラー表示されるようになりました。 稼働日と非稼働日を判別できるようになり、非稼働日に実績を入力するミスが軽減されます。 | ● | ● |
| | 9 | タスクパッケージからの実績入力改善 | タスクパッケージから実績入力する場合に表示するタスクの一覧に、タスクツリーで設定したフィルタが適用されるようになりました。 | ● | ● |
| | 10 | オフラインファイルのインポート | オフラインファイルをインポートするときの期間が初期値で先月と今月の2ヶ月間となりました。 | ● | ● |
| | 11 | 日をまたぐ実績入力 | 日をまたぐ実績が入力できるようになりました。 入力した実績は0:00を境に各日の実績に分割されます。 | ● | ● |
| プランナー | 12 | イナズマ線 | イナズマ線を複数保存でき、現在と過去のイナズマ線を表示して進捗の推移を確認できるようになりました。 | — | ● |
| | 13 | | ベースラインを保存時に、その時点のイナズマ線を保存し、現在のイナズマ線と比較して進捗の比較ができるようになりました。 | — | ● |
| | 14 | 成果物のリンク設定 | 成果物情報に設定したリンク先をプランナーからも参照できるようになりました。 また、設定もドラッグ&ドロップで簡単に設定できます。 | ● | ● |
| アナリスト | 15 | ガントチャートビュー | 成果物情報に設定したリンク先を参照できるようになりました。 | — | ● |
| ピボット分析 | 16 | ビューの追加 | プロジェクトやリソース、ノードの工数予実が集計可能になりました。 | — | ● |
| | 17 | | プロジェクトやリソース、ノードのコスト予実が集計可能になりました。 | — | ● |
| | 18 | | ノードのカスタムフィールドが集計可能になりました。 | — | ● |
| | 19 | 集計フィールドの追加 | 工数の人日、人月表示やコストの千円単位表示ができるフィールドを追加しました。 また、実績に入力したメモが利用できるフィールドも追加しました。 | — | ● |
| | 20 | 組織の階層で集計 | Administratorで定義する組織レベル1~5を集計フィールドとして利用できるようになりました。 組織の階層情報でのグルーピングを利用して、組織横断での集計に便利です。 | — | ● |
| | 21 | 出力テーブルの選択画面変更 | 出力テーブルの利用用途が分かるように出力テーブルの選択画面と出力テーブルの名前を変更しました。 | — | ● |
| Administrator | 22 | Active Directoryとの連携 | TimeTracker FXやAdministratorのログインにWindowsのアカウントのパスワードを指定できるようになりました。 | ● | ● |
| | 23 | 操作ログ | TimeTracker FXやAdministratorの操作をログに保存し、表示できるので不正アクセスを監視できます。 | ● | ● |
| | 24 | プロジェクトデータの完全削除 | 不要となったプロジェクトのデータを完全に削除できるようになりました。データベースのファイルサイズを小さくし、ハードディスク容量を確保できます。 | ● | ● |
| | 25 | 工数入力粒度の詳細化 | 入力できる実績工数の最小単位を5分/6分/10分/15分から選択できるようになりました。 また、計画工数も6分/15分/60分単位で入力できるようになりました。 | ● | ● |
| | 26 | パスワード保存の禁止 | TimeTracker FXやAdministratorのログインパスワードをPCIに保存しないように、一括で指定できるようになりました。 | ● | ● |
| オートメーション | 27 | 共通 | アカウントに関連付くActive Directoryのログイン名を設定・取得できるようになりました。 | ● | ● |
| | 28 | プランナー | プロジェクトにイナズマ線を追加するメソッドを追加しました。 | — | ● |
| | 29 | Administrator | 工数入力粒度の設定値(計画工数・実績工数)を取得・更新するメソッドを追加しました。 | ● | ● |
| | 30 | | パスワード保存の設定情報を取得・更新するメソッドを追加しました。 | ● | ● |
| 全体 | 31 | ログイン | TimeTracker FXとActive Directoryでパスワードを一元化し、WindowsのログオンパスワードでTimeTracker FXを利用できます。 TimeTracker FXでパスワードを管理する必要がなく、パスワードのセキュリティを向上できます。 | ● | ● |
| | 32 | サーバタスク | 「操作ログのファイル出力」サーバタスクが追加されました。 操作ログ機能で保存したログをファイルに出力できるため、監視ツールの入力情報として活用できます。 | ● | ● |
| | 33 | パフォーマンス向上 | TimeTracker FX 3.11に比べ、起動で2倍、タイムシートやプランナーの表示で1.7倍高速になりました。 | ● | ● |
| 対応環境 | 34 | VMwareへの対応 | VMware ESXi 4.1、5.0に対応しました。 | ● | ● |

●,▲: 新機能・改善機能(▲は一部機能制限あり)

—: 使用できない機能

※ 記載内容については予告なく変更される場合があります。